

芹沢 銑 介

知られざる港北の宝

～公会堂の緞帳をデザインした人間国宝～



港北公会堂緞帳「陽に萌ゆる丘」

鶴見川が描かれている緞帳の由来と美術的価値を知る

(ステージ幕)

2020年 3月 22日 (日) 11:00～16:00 会場 港北公会堂

I 部 型絵染ワークショップ／展示 11:00～

II 部 講演／展示 12:30～

入場無料

観る

- ・芹沢銑介作 緞帳下絵作品
(公財)日吉の森文化財団所蔵
- ・鶴見川流域絵図 (池谷家所蔵)
- ・芹沢銑介型絵染作品
- ・DVD上映「芹沢銑介の美の世界」

聴く

- ・「染色家・芹沢銑介の人と仕事」
講師：日本民藝館学芸員 村上豊隆氏
- ・「下絵の元になった鶴見川流域絵図」
講師：大倉精神文化研究所所長 平井誠二氏
- ・「港北の情熱、緞帳の下絵はここにある」
～日吉の森庭園美術館と芹沢銑介～
講師：日吉の森庭園美術館学芸員 田邊陵光氏

人間国宝 芹沢銑介

日本を代表する染色家。民芸運動の主要な参加者でもあった。型紙を用いて防染糊を置き文様を染める「型絵染」の手法で1956年に重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定された。（1895年～1984年）

楽しむ

- ・型絵染ワークショップ
「和紙染のグリーティングカード作り」
定員：当日先着10名 参加料：500円(材料代)
※詳細は裏面参照

買う

- ・芹沢銑介デザイングッズ
- ・コーヒー(サンセットクラブ) クッキー(セサミ香房)